

お問い合わせ、詳細情報は、こちらから 



セブ International school ・ 私立学校

《掲載学校》

CIS (CEBU INTERNATIONAL SCHOOL)

Sacred Heart (アテネオ)

CIE

BRIGHT Academy

WOODRIDGE International

Paref Springdale

Paref Southcrest

MARIE ERNESTINE SCHOOL

Singapore School Cebu



Interactive Cebu ESL, Inc.

THE ORCHARD OF ENGLISH LEARNING

City Villa garden, Ma. Luisa Road. Banilad, Cebu City, Philippines 6000

CIS (CEBU INTERNATIONAL SCHOOL) インターナショナルスクール

CIS はセブで唯一正式な認可を受けている 12 年制の国際学校。

国の認可を受けている 12 年制の国際学校は、マニラにもありますがセブでは CIS 1 校のみです。

セブのタランバンにある CIS は卒業後、西欧圏に進学する人も多く、その進学は難しくありません。

他の学校と比べると学費が高めですが学校設備が整っており、担当講師のほとんどはネイティブ講師です。

ひとクラスの生徒数は 12~14 名。各学年別で 2 クラスに分かれており全校生徒数は 370 名となっています。

生徒の国籍はアメリカ、カナダ、オーストラリア、イタリア、日本、中国、台湾、オランダ、韓国、フィリピンなどさまざまな国の生徒が通っています。

《学校スケジュール》

7:30~11:30 幼稚部

7:30~14:30 幼稚部、小学、中学、高校

14:30~15:20 ESL コース又はクラブ活動

《放課後のクラブ活動》

Swimming, Soccer, Wall Climbing, Basketball, Volleyball, Dance, Golf, Tennis,
Chamber Ensemble, Drama Production, Rock Band, Various Art activities, Chess,
Ikebana, Developing independent Study Skills, Cooking, Math

《教科科目》

英語、数学、科学、社会（世界史）、コンピューター、体育、音楽、美術、外国語（スペイン、中国語、フィリピーノから選択）など、フィリピンの私立学校で習う Civic（フィリピン社会）、タガログ語の授業はありません。

IB 卒業課程が与えられ、低学年から IB 授業が行われます。

8 月初旬から 6 月初旬まで授業が行われ 6、7 月は休みです。



《入学試験》

英語、数学、面接。合格した場合インタビューを受けることになります。

《必要書類》

- 入学申し込み書（2×2写真1枚）
- 英文成績証明書/生活記録書
- 英文住民登録証
- 推薦状
- パスポートのコピー（写真のページと直近のフィリピン入国日スタンプが確認できるページ）
- 受験料（4000 ペソ）
- 保証金（40000 ペソ、入学の場合、授業料から精算されます）

4 クォーター制度で空きがあった場合、随時入学が可能で学費はクォーター制で支払うことになります。

《学費》

3歳(P3) : 約 40 万円

4歳(P4) : 約 60 万円

5歳(kinder) : 約 70 万円

小学生(G1-5) : 約 130 万円

中学生(G6-8) : 約 150 万円

高校生(G9~) : 約 200 万円

追加ドルと合わせています。

ESL Beginner 約 50 万円

ESL Intermediate 約 33 万円

ESL Advanced 約 24 万円

（ESL Beginner、ESL Intermediate、ESL Advanced は語学力が足りない生徒が正規授業の他に英語の勉強をするコースです）

※ 学費がその年によって変わります。

※ 上記は1年間の学費です。



Sacred Heart (アテネオ) 私立学校 - Chinese School

広いサッカー場、プール、室内バスケットコート、バドミントンコート、綺麗な校舎と優れている講師で有名なセブにある最も名門の私立学校です。セブへ来てすぐに入学することは難しく、他の学校で1年ほど勉強をして転入することが望ましく、長期で勉強するにはとても良い環境が整っています。

2012年に12年制学校へ変更され、アテネオ財団としてマニラとセブにあります。

ひとクラスは35名。各学年別に6クラスに分かれており、2,000名ほどの生徒が勉強しています。

セブで最も大規模な学校です。

7:30~14:45まで授業があり、中国語は毎日1時間必修科目として行われ様々なクラブ活動も週1回実施されています。

《クラブ活動》

カラテ、Art、Chess、サッカー、水泳、テニス、Track and Field、バレーボール、バスケットボール、Civic Club、Tutorial など

《入学試験》

英語、数学、科学、社会、IQ。試験後、合否が決まります。

2~3週間後に結果が発表されます。

《必要書類》

- 1×1写真2枚(青色背景)
- 英文成績証明書/生活記録書
- 英文住民登録証
- 前学年終了証
- SSP(すでにフィリピンで別の学校に通っている場合)
- 受験料500ペソ
- 本人のパスポート(原本)
- ACRカードのコピー
- 両親のパスポートのコピー(写真のページと直近のフィリピン入国日スタンプが確認できるページ)



-写真 (2×2 2枚 白背景)

《学費》

kinder:15 万円

Grade:15 万円～18 万円

High School:20 万円～25 万円

※ 学費がその年によって変わります。

※ 上記は 1 年間の学費です。

学期別又はクォーター別に分けて支払います。

ひとクラスの定員が多く低学年、短期留学生より、高学年や長期留学生に適している学校と言えます。

CIE (CENTER FOR INTERNATIONAL EDUCATION) ブリティッシュ国際学校

CIE ブリティッシュ国際学校は、マボロにあります。運動場、プール、バスケットボールコート、内部講義室などがあり施設環境は整っています。

様々な国の生徒が在籍しており、ひとクラス 20 名ほどで学年ごとに 2 クラスずつ、全校で 400 名規模の国際学校です

イギリスのケンブリッジカリキュラムに従って YLE、KET、PET、FCE、CAE、CPE など各レベルによりケンブリッジ試験の修了証を受け取ることができ、卒業生がこの学校を素晴らしい成績で卒業された場合、イギリス・ケンブリッジ大学に入学できる資格が与えられます。

7:30~15:30 まで授業が行われ、午後 5 時から宿題又は自習をしその後下校となります。数学、英語、歴史、ソーシャルスタディ、タガログ語、ビジネスなどの教科を勉強します。他校とは違いビジネス科目があることと、授業が計画的に進められ、宿題や勉強の量が多いことで有名な学校です。

《入学試験》

英語、数学、科学、IQ、面接

試験に合格したが英語が不十分でクラスで授業を受けるのが難しいと判断された生徒には

Special Program ESL(Graded Track)コースをまず 2 学期まで受けてからレギュラークラスで勉強することとなります。

《学費》

約 40~80 万円。高学年になるほど学費が高くなります。ESL コースは 約 10 万円/1 年

※ 学費がその年によって変わります。

※ 上記は 1 年間の学費です。

《必要書類》

-写真 2 枚 (パスポートサイズライトブルー背景)

-英文成績証明書

-英文住民登録証

-SSP (すでにフィリピンで別の学校に通っている場合)

-ACR カードのコピー

-両親のパスポートのコピー (写真のページと直近のフィリピン入国日スタンプが確認できるページ)

-写真 (2×2 2 枚 白背景)

-ESL 修了証 (最低 3 か月) -受験料 1,200 ペソ



BRIGHT Academy 私立学校

ブライトアカデミーは、フィリピンの富裕層が多く住むセブ・バナラッド・マリアレイサの近くにあります。

他の私立学校と比べて施設などは完備されており、充実した設備が整っています。

ひとクラスの生徒数は約 20 名。自由な雰囲気为学校となっています。

学校内の施設は芝生の運動場、バスケットコート、プール、図書館やエアコンも完備されています。

授業時間は 7:30~15:00 となっており、授業科目は、英語、数学、科学、Civic (社会)、フィリピン語の 5 科目。

全てをパスしなければ次の学年へ進級することができません。

ブライトアカデミーの特色のひとつは、様々なクラブ活動が無料で受けることができることです。

《クラブ活動》

Dance、Theater、School Choir、Basketball and football varsity Teams など。

《入学試験》

面接 (パスした場合筆記)

数学

英語

《学費》

約 25~30 万円。学年が上がると学費も高くなります。

※ 学費がその年によって変わります。

※ 上記は 1 年間の学費です。

《必要書類》

-英文成績証明書

-英文住民登録証

-ACR カードのコピー

-パスポートのコピー (最終のビザ更新日のページ)

◆試験合格後

-SSP

-1×1 本人カラー写真 (白背景) 3 枚

-1×1 ピックアップ者の写真 3 枚

-両親の誓約書 -健康診断書 -受験料 1,000 ペソ



WOODRIDGE International インターナショナルスクール

WOODRIDGE International はセブのバニラッドにあり、ブライトアカデミーの向かい側に位置しています。

2012年、校長先生の変更と共にインターナショナルスクールに変わり、図書館、遊び遊具、広い講堂やバスケットコートも新しく併設され施設も充実されました。授業内容では中国語、コンピューター e-class など選択科目も増えて日々進化している学校です。

ひとクラスの生徒数は約15名。ひと学年一クラスの小規模な学校です。

授業時間は9:00から16:00までが正規授業となっています。

《入学試験》

英語、数学、面接。

《学費》

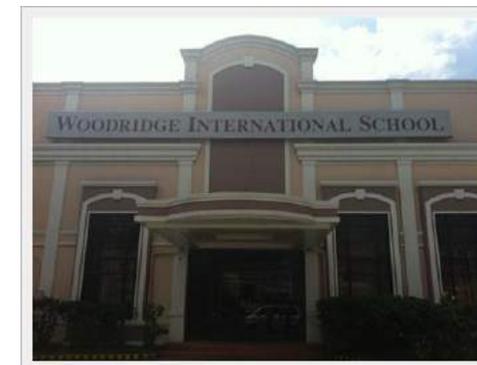
約25~30万円。

※ 学費がその年によって変わります。

※ 上記は1年間の学費です。

《必要書類》

- 英文成績証明書
- 英文成績表の原本
- 英文住民登録証
- 英文生活記録書
- 健康診断書（雛形あり）
- 両親のパスポートのコピー（写真のページと直近のフィリピン入国日スタンプが確認できるページ）
- 写真（2×2 2枚 白背景）
- ESL修了証（最低1か月）
- 受験料1,000ペソ



Paref Springdale 男子私立学校

ラブ地区にある Paref Springdale は男子学校で、生徒だけでなくスタッフや職員も全て男性です。
ひとクラス 25 名でひと学年 1~2 クラスとなっています。

子どもの教育は学生と両親そして学校が協力してこそ完成されるという哲学を持っている学校です。
そのため家庭でのご両親の教育方針等も重要だと考えており、学校側とご両親のコミュニケーションにも重きをおいています。
教師と親御様の間で日誌でのコミュニケーションをとったり、学校行事にも参加する機会が多くなります。
ご両親がセブにお住まいの場合入学することが比較的簡単です。
入学条件には、ご両親とお子様と一緒に暮らしているかなどの証明が必要となり、ご両親のインタビューも行われます。

学校には運動場はありませんが、広い芝生のサッカー場と 3 階に室内体育館を完備。
授業科目の中に、宗教授業があります。宗教が違う場合でも入学は可能ですが、宗教授業は必須となります。

《入学試験》

英語、数学、科学、IQ。

《学費》

約 25 万円～

1 年分の学費を最初にお支払いいただきます。

※ 学費がその年によって変わります。

《必要書類》

-英訳戸籍謄本

-英文成績証明書

-1 x1 picture (2 copies)

-推薦書

-英文生活記録書

-本人と両親のパスポート -受験料 800 ペソ



Paref Southcrest 女子私立学校

Paref Southcrest はバニラッド・マリアルイサの中にある女子学校。

スタッフや職員も全て女性。

最近幼稚部（Southdale）が新設されました。

幼稚部は男子・女子関係なく全ての児童が入学可能です。

授業方法、生徒のサポート管理もしっかり整備されており、宗教授業も行われています。

フィリピン語の授業を希望されない場合、図書館で自習時間に行われます。

授業時間：7:45～2:45 Grade 4 以降は 3:40 に下校します。

幼稚部：8:00～10:30 と 12:30～3:00 の 2 タイプから選択可能。

美術室と音楽室、野外講堂、家庭科教室、科学室などの設備もあります。

名女子私立学校の Paref Southcrest は、ESL 課程がないため入学時に英語の実力が必要となります。

《入学試験》

英語、数学、科学、IQ。

《学費》

約 20 万円～。

年分の学費を最初にお支払いいただきます。

※ 学費がその年によって変わります。

《必要書類》

-英訳戸籍謄本

-英文成績証明書

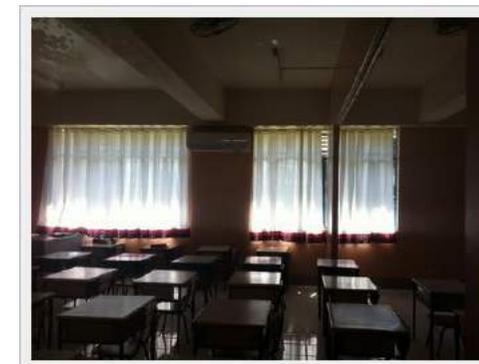
-1 x1 picture (2 copies)

-推薦書

-英文生活記録書

-本人と両親のパスポート

-受験料 800 ペソ



MARIE ERNESTINE SCHOOL 私立学校

MARIE ERNESTINE SCHOOL (MES)には、Lapu-lapu CityにあるMain Campusと、TalambanにあるNorth Campus Budlaanがあります。(写真はNorth Campus Budlaanです)
North Campus Budlaanは、丘の上にある学校なので自然に囲まれており環境は抜群です。
豊かな自然の中で伸び伸びと勉強ができる環境と言えます。
カリキュラムは、ESEC (Environment Science Education Curriculum) 自然環境科学を採用しています。

MARIE ERNESTINE SCHOOLは、幼稚部から高校まであり、各1クラスずつ。
1クラス約15名ほどの小規模な学校です。
在籍生徒の約80%はフィリピン人、その他は韓国人や中国人などの外国人となっています。
学費が他の学校より安めなのも魅力です。
入学時期は6月上旬で3月で1年の授業が修了します。

《入学試験》

英語、数学、科学

《学費》

約7~9万円

※ 学費がその年によって変わります。

※ 上記は1年間の学費です。

《必要書類》

- | | |
|-------------------|------------|
| -英文成績証明書 | -パスポートのコピー |
| -英訳戸籍謄本 | -SSP |
| -健康診断書(目と耳の検査を含む) | -受験料 500ペソ |
| -英文生活記録書 | |
| -2x2 カラー写真(2枚) | |
| -1x1 カラー写真(2枚) | |



Singapore School Cebu インターナショナルスクール

Singapore School Cebu (CSS)は、マンドウェイにある12年制の学校です。

マニラで有名なSingapore School Manilaのブランチ校としてセブに2011年に開校されました。

ケンブリッジのテストシステムと、シンガポールのカリキュラムを採用しています。

主要科目は、英語、数学、科学、中国語。毎週水曜日には1時間(3:00~4:00)の、クラブ活動が実施されています。

1クラスの定員はPreSchool(幼稚園)で最大10名、Primary School(小学校)で最大20名となっており、1学年は1~3クラスで構成されています。

授業は6月~4月まで、4学期で行われ、国際比率はフィリピン、日本、韓国、ロシアなどとなっています。

《学校の特徴》

- British English を採用

英語の授業は、British English と American English で行われ、特に British English を多く使用し、ライティングと発音の学習に力を入れています。

- No homework

家に宿題は持ち帰りません。宿題は学校で行い、家では授業の復習をしてもらうようお願いしています。

- Special Time(tutor)

先生が生徒達の授業進度を把握しながら、足りない科目を補うために授業後、先生達がわかれて授業の補習を行います。1週間 4回 45分。

- 数学、科学の科目を強化

難しい問題を解いたり、水準の高い数学、科学を学ぶ授業を行っています。

《学校生活》

- PreSchool (幼稚園)

Daily from 8:00am - 11:20am (AM Schedule)

Daily from 1:00pm - 4:20am (PM Schedule)

- Primary School (小学校)

Daily from 8:00am - 3:45pm Wednesdays from 8:00am - 4:00pm (Club activity 3:00am - 4:00pm)



- Secondary 1 & 2 (中学校)
Daily from 8:00am - 4:30pm

《教科科目》

主要科目

数学、科学&保健、英語、中国語

《基礎科目》

リーディング&ライティング、社会科、タガログ語、体育、コンピューター学習、芸術&技術、音楽、市政学又は道徳教育

※ タガログ語、中国語の授業に関して。

最初は楽しく勉強できるように授業を進め、その後会話、ライティング、文法を学んでいきます。

クラスはレベルごとに分かれて行われ、同レベルの学生と一緒に授業を受けます。

《入学試験》

英語、数学、科学、面接（両親もあり）

《学費》

幼稚部 約 35 万円

小学校 約 70 万円

中学以上 約 85 万円

※ 学費がその年によって変わります。

※ 上記は 1 年間の学費です。

《提出書類》

-英文住民登録証

-パスポートのコピー（本人、両親）

-1×1 写真 3 枚

-英文成績証明書

-推薦書

-受験料 幼稚部 3,500 ペソ 小学校以降 5,000 ペソ



【国際評価団体】

日本の文部科学省で「日本の大学の入学資格」があると認められているのが下記の3つの評価団体の認定を受けた学校です。

- ◆ WASC …… Western Association of School and Colleges (米国西部地域私立学校大学協会)
- ◆ CIS …… Council of International Schools (インターナショナルスクール会議)
- ◆ ACSI …… Association of Christian School International (キリスト教学校国際協会)

学校名	インターナショナル/プライベート	カリキュラム	国際評価団体
CIS	インターナショナルスクール	IB (International Baccalaureate)	WASC、CIS
Sacred Heart (アテネオ)	プライベートスクール	スタンダードカリキュラム、中国語	なし
CIE	インターナショナルスクール	ケンブリッジシステム	IGCSE ※1
BRIGHT Academy	プライベートスクール	スタンダードカリキュラム	なし
WOODRIDGE International	インターナショナルスクール	ケンブリッジカリキュラム	なし
Paref Springdale	プライベートスクール (男子校)	スタンダードカリキュラム	なし
Praref Southcrest	プライベートスクール (女子校)	スタンダードカリキュラム	なし
Marie Ernestine School	プライベートスクール	ESEC カリキュラム ※2	なし
Singapore School International	インターナショナルスクール	ケンブリッジ・シンガポールカリキュラム	IGCSE

※1 IGCSE (International General Certificate of Secondary Education) イギリス式の中等教育カリキュラム

※2 ESEC (Environment Science Education Curriculum) 自然環境科学

IB (International Baccalaureate) 国際バカロレア

国際バカロレア=IB (International Baccalaureate) とは、1968年スイスジュネーブで設立された非営利団体です。国際バカロレア機構(IBO)が提供する国際的なIB教育プログラムは、海外に滞在しながら大学進学を目指す生徒たちが国際的な共通カリキュラムを必要としたことから開発されました。

アビトゥア(ドイツ)、バカロレア(フランス)等の資格も国際的な教育プログラムとして認められています。

【IB教育プログラム】

PYP (Primary Years Program) 3~12歳…プライマリー生徒のコース

MYP (Middle Years Program) 11~16歳…セカンダリー学生のDP準備コース

DP (Diploma Program) 16~19歳…セカンダリー学生の大学準備コース

DPは、高等学校の最後の2年間に行われ、課程修了時に修了試験を受けます。DPでは、英語、フランス語、スペイン語(選択制)を公式教育言語として定めており、DPの結果は、欧米の一部の大学において入学資格を付与する基準ともなっております。

日本は1979年に文部科学省より正式に大学入学資格として認められ、国公立・私立を問わず、多くの大学で大学入学資格・合否判定資料として採用されています。現在61万6000人以上のIB学生が世界127カ国と2,316の認定学校に在籍しています。